

令和2年美濃加茂市教育委員会 10月定例会 会議録

1 開会日時及び場所

令和2年10月19日（月）午後3時00分から午後4時45分まで
美濃加茂市役所分庁舎4階 第1会議室

2 出席者

（教育委員）

教育長 日比野 安平
委員 鹿野 久美子
委員 矢島 良子
委員 高野 光泰
委員 渡邊 博栄
委員 手嶋 秀人

（事務局）

事務局長 長谷川 壮重
学校教育課長 堀部 昇
教育センター次長 古川 一男
教育総務課 課長補佐 井藤 恵美

3 開会 午後3時00分

4 議事日程等

（1）教育長あいさつ

（2）会議録署名委員の指名

（3）会議録の承認について

（4）議事

議第1号 令和2年度美濃加茂市一般会計補正予算（第11号）（教育委員会所管分）
に関する教育委員会の意見について

議第2号 令和元年度美濃加茂市教育委員会事務の点検・評価について

（5）協議・報告事項

① 教育委員会行事予定等

② 教育センター事業報告

（6）その他

9月定例会会議録

会 議 録

(1) 教育長あいさつ

日比野教育長

※教育長から開会のあいさつ

- ・小、中学校の運動会は平日の授業時間を使って開催した。
- ・ノーベル化学賞の発表があったが岸義人先生が毎年候補にあがっている。北川悦吏子さん、池井戸潤さんなど美濃加茂市出身で活躍されている方がいるのは夢のあること。

(2) 会議録署名委員の指名

日比野教育長

本日の署名委員は、渡邊委員にお願いします。

渡邊委員

はい。

(3) 会議録の承認について

日比野教育長

すでにお手元に配布されていますが、何かご意見はありますか。
それでは特にないようですので、お認めいただいたということで次に進ませていただきます。

(4) 議題

議題 1 号 令和 2 年度美濃加茂市一般会計補正予算（第 1 1 号）（教育委員会所管分）に関する教育委員会の意見について

日比野教育長

それでは、議第 1 号、令和 2 年度美濃加茂市一般会計補正予算（第 1 1 号）（教育委員会所管分）に関する教育委員会の意見について、事務局から説明をお願いします。

長谷川事務局長

※資料に基づき説明。

- ・ 10 月 21 日に開かれる令和 2 年美濃加茂市議会第 2 回臨時会に上程され議決を経て補正予算が成立するもの。
- ・ 小・中学校の修学旅行について、岐阜県内での修学旅行を行った場合、観光バス内での密を避けるためにバスを増車したときは、その増車台数分の費用と、観光施設等の入館料を市で負担するもの。
- ・ 財源は全て岐阜県の補助金となる。

- ・ 小学校教育振興費 3, 0 7 7 千円
- ・ 中学校教育振興費 2, 4 5 5 千円

日比野教育長

ご質問ございましたらお願いします。
市内の小中学校はすべて県内へ日帰りで行きます。ただ、三和小学校はバスの増車は必要ありませんので補助金の申請はしません。
岐阜県では産業振興についても配慮していると思います。県内の観光客は減少していますがよい場所があります。

長谷川事務局長

補足説明をいたします。修学旅行は年度当初の4月や、前年度から申込をするため企画料やキャンセル料が発生することもあります。その費用について保護者負担ではなく、行政で負担できるような制度を検討しております。そちらにつきましては整いましたら教育委員会にもお諮りいたします。
今回の補正予算は新たな企画分について県が補助しますので、市としての予算措置をするものです。

日比野教育長

では、よろしいでしょうか。お認めいただいたということでお願いします。

議題2号 令和元年度美濃加茂市教育委員会事務の点検・評価について

日比野教育長

それでは、議第2号、令和元年度美濃加茂市教育委員会事務の点検・評価について、事務局から説明をお願いします。

長谷川事務局長

※点検・評価について、最終評価の決定方法について手順を説明。
・事務局での一次評価に対して教育委員方それぞれに二次評価をしていただき、集計したものについて、教育委員会としての最終評価を決めていただく。
・全員の評価が同じ場合については、最終評価もその評価とし、評価が分かれた事業については意見を伺い決定する。

日比野教育長

6名の評価が一致した場合は検討対象から外し、評価が一致しない場合は、ご意見をいただきます。

- ・ 全員一致のため最終評価を決定した。
- ※ 2番「学校規模適正化事業」 最終評価「B」
- 4番「学校施設整備計画の推進」 最終評価「B」
- 5番「児童・生徒就学援助・奨励事業」 最終評価「A」

	<p>6番「放課後児童健全育成事業」 最終評価「C」</p> <p>8番「給食センター（給食費徴収）」 最終評価「B」</p> <p>9番「給食センター（食育事業）」 最終評価「A」</p>
手嶋委員	<p>※1番「教育委員会運営事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傍聴者が一人もない状況が続いている。教育委員会会議については法で原則公開とされている。教育関係者など傍聴者があった方がよい。 <p>※最終評価は「B」とする。</p>
渡邊委員	<p>※3番「学校施設の適正な維持管理事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ等突発的なことにも対応いただいた。 <p>※最終評価は「B」とする。</p>
手嶋委員	<p>※7番「給食センター（異物混入の防止）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度よりも件数が増えたのではないか。また危険物混入についての対策がこれまでも行ってきたことであり抜本的な対策ができていない。第三者の助言を受けるようにするなどしてはどうか。
矢島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・センターで気をつけていても学校で入る場合もある。調理器具等が老朽化していることもあり、よい評価をしてしまうとこのままでよいとなってしまうのではないかと危惧する。 ・調理していて何も入らないことは難しい。食材を何回も洗ってもどうしても入ってしまうこともある。
日比野教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・コバエはクーラーの隙間からでも減圧の関係で入り込んでしまう。
渡邊委員	<ul style="list-style-type: none"> ・体制としては万全を尽くしていると思う。調理器具の経年劣化で混入の可能性が高くなっているため厳しい評価となる。
鹿野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・精一杯努力してみえても、課題はある。
高野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・調理場を見た時に手術室のようにきれいにしていると感じた。給食センターのありようで評価をした。経年劣化は避けられない。 ・他市町村の状況に関心がある。
長谷川事務局長	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日フル稼働で6,000食ほど調理している。機器の更新時期ではあるが、給食をとめて大規模な改修をすることが難しい。夏休みを利用するしかない。今は故障を未然に防ぐようにしている。
手嶋委員	

日比野教育長

・異物混入について、市の対応がどうなっているかが問題となる。異物混入0月間などを行い、意識を高めてはどうか。ただ手をこまねいているだけでなく何か手をうつべき。

長谷川事務局長

・全て給食センターが原因なのか。原因が何か概要がわかるという。

矢島委員

・給食センターが原因の場合は髪の毛がほとんど。エアシャワー等の対策をしている。調理済みのものに入っていたり、食材の中に入っていたものが目視で発見できなかったりしたこともある。

長谷川事務局長

・野菜に消毒や殺虫剤をかけてピカピカにすることで見た目はきれいになるが、そちらの方が警戒する。虫がいるのは安全ということ。

日比野教育長

・きれいな食事が当然の時代であり、虫等が入ったものは口にできない感覚がある。きれいな食を求める期待には応えていかなければならない。

・基本的には給食センターの最大限の努力となる。消毒すれば虫はいなくなる。我が家では無農薬で消毒はしない。出荷農家でもそういうところもあるが、きれいでない商品にはならないのでぎりぎりの量の農薬を使用して出荷することになる。虫が入った場合は調理段階で入ると色が変わる。いきいきとした虫の場合は調理後に入ったもの。

・老朽化に備え早めに更新しなくてはいけない。他市町村の状況を情報収集する中でよい対策があるかもしれないので一考してほしい。

※最終評価は「C」とする。

※学校教育課の事業

・全員一致のため最終評価を決定した。

※1番「ふれあい安全サポーター設置事業」 最終評価「A」

2番「教職員研修事業」 最終評価「A」

3番「教職員研修事業」 最終評価「B」

7番「活躍する生徒支援事業」 最終評価「A」

8番「フロム0歳プラン推進事業」 最終評価「B」

9番「地域・家庭教育推進事業」 最終評価「B」

11番「学外講師派遣推進事業」 最終評価「A」

12番「英語教育推進事業」 最終評価「A」

13番「清流ふるさと魅力体験事業」 最終評価「B」

	<p>15番「教育センター機能強化事業」 最終評価「A」</p> <p>19番「教育センター運営事業」 最終評価「B」</p> <p>20番「教育相談・適応指導教室」 最終評価「B」</p> <p>21番「中学校教育振興事業」 最終評価「A」</p> <p>22番「幼稚園就園奨励補助事業」 最終評価「A」</p> <p>25番「いじめ対策事業」 最終評価「A」</p> <p>26番「スクールロイヤー設置事業」 最終評価「A」</p>
鹿野委員	
矢島委員	<p>※4番「発達支援事業」</p> <p>・よくやられている。</p>
日比野教育長	<p>・色々な障がいをもった子どものフォローがとても手厚いと感じた。</p>
日比野教育長	<p>・発達障がいについてどんどん研究が進んでいるが、まだ課題もある。幼稚園・保育園とも連携をとり、研修等も進めていく。</p> <p>※最終評価は「B」とする。</p>
日比野教育長	<p>※5番「小規模特認校推進制度」</p> <p>・在籍校で学校に行けなくなった子が、学校に行けるようになった例を体験してきた。</p> <p>・少しずつ効果があがっているがまだ制度を知らない人がいる。</p> <p>※最終評価は「A」とする。</p>
矢島委員	<p>※6番「科学の不思議解決学習事業」</p> <p>・説明を見るかぎり、自己解決能力や学習意欲の向上に繋がったのになぜ第一次評価を「B」にしたのか。</p>
堀部学校教育課長	<p>・ヤギさんふれあい事業は「科学の不思議」に入るのか。</p> <p>・市長の提案で科学に関する事業を進めていくということになった。ヤギさんの事業はもともとF-0の事業の中にあっただが、科学的な部分や生活科に関する学習を「科学の不思議解決学習事業」に集約をしたもの。</p> <p>・事業が急に決まり、学校への情報提供した時期が遅くなった。事業を全体的に進めることができなかつたため「B」とした。</p> <p>※最終評価は「B」とする。</p>
鹿野委員	<p>※10番「話せる英語教育事業」</p> <p>・今後の方針のところ「ダボ市の担当者が不在となり令和2年度は活動できなくなった」とあるが昨年度はこの事業ができていたのではないか。評価はその年のものになるのでは。</p>
堀部学校教育課長	

日比野教育長

・昨年度もたくさんの事業を実施したかったが、実際には数回ダボ市と実施したのみ。相手方とのコミュニケーションがうまくとれなかった。

堀部学校教育課長

・話せる英語事業はアイデアを出していく必要がある。山之上小の特色としてスカイプ以外の手を考え英語教育を進めてほしい。

日比野教育長

・「英語教育推進事業」が立ち上がっている。「話せる英語教育事業」についてはなくすのではなく、そちらに集約していく。

※最終評価は「C」とする。

鹿野委員

※14番「外国人児童生徒就学促進事業」

・今年はコロナの影響で入る子が少ない。のぞみ教室でしっかりと教育を行い学校に入りたい。

・指導者の育成が課題。

※最終評価は「A」とする。

矢島委員

※17番「教育支援事業」

・現場に常時いるわけではないので外からみた印象ではよくやっている。

堀部学校教育課長

・なぜ一次評価はBなのでしょう。

日比野教育長

・成果が上がっているかという視点で考えると教育支援委員会を支援する事業であり効果の測定ができない。全ての事業を整理していく。

渡邊委員

・学校と連携がとれるようになってきたが、現場との連携を意識し学校への指導を行いさらに積極的な支援を。

※最終評価は「B」とする。

鹿野委員

※18番「就学時健康診断実施事業」

・いたしかたない事情がある中やっているが、課題は確かにある。

※最終評価は「B」とする。

古川教育センター次長

※20番「教育相談・適応指導教室」

・「スタッフ研修」について、外にでる研修もありますか。

日比野教育長

・昨年度はない。大学の教授に来ていただき研修の場を設けた。

※最終評価は「B」とする。

鹿野委員

日比野教育長

※23番「情報教育推進事業」

・伊深小では当たり前のようになっている。地域に溶け込み地域の課題に取り組んでいる。

・指導者の育成が課題だが、まずは得意分野から取り組んでほしい。

・市でソフトの開発をしなくては行けないか。

・コロナで休校になった時期に美濃加茂市でもスマホを活用し学校単位で取り組んだ。

・国がGIGAスクール構想をずいぶん前倒してきた。

※最終評価は「B」とする。

※24番「事務局運営事業（学校教育）」

※最終評価は「B」とする。

(5) 協議・報告事項

① 教育委員会行事予定等について

堀部学校教育課長

※資料に基づいて教育委員会の行事予定を説明

② 教育センター事業報告について

古川教育センター
次長

・例年、学力学習状況調査の結果分析の報告をしているが今年度は全国的に実施しない。

・科学、社会科作品展について、岐阜県で4名が金賞を受賞した。

・不登校について、長期欠席は増加しているが昨年度の同時期よりも減少している。

日比野教育長

作品展では2名が金賞に選出されている。県下5～6名が選出されるが、美濃加茂市からは必ず半数近く入っている。これはすごいことです。

(6) その他

日比野教育長

それではその他お願いします。

堀部学校教育課長

※F-0 特色ある学校づくり事業の中間発表会について日程を資料に基づき説明。

日比野教育長

本日の定例会をこれで終了いたします。ありがとうございました。

閉会 午後4時45分